

2022年9月吉日
認定 NPO 法人 deleteC

みんなの力で、がんを治せる病気にするプロジェクト deleteC、認定 NPO 法人化し、次なる舞台へ

寄付と啓発を通じて、誰もがふだんの暮らしの中で、
がん治療研究の応援ができる社会を目指します

deleteC(デリート・シー/代表理事:小国士朗)は、東京都からの認定をうけ、「認定 NPO 法人」へと変更することをご報告いたします。2022年1月31日に東京都に認定申請を行い、同年9月22日に東京都からの認定書が交付されました。(2022年9月22日交付、認定番号「4生都管第703号」)

deleteCは、がんを治せる病気にしたい、という想いのもと2019年2月に発足しました。活動開始以来、本当にたくさんの方との出会いがありました。支援者の方々をはじめ、この活動を一緒に推し進めてくださるお一人おひとりに心より感謝申し上げます。また、研究助成のための公募に参加してくださった医師・研究者の方々、選考委員のみなさまにも御礼申し上げます。



認定 NPO 法人化は、特定非営利活動の健全な発展の基盤を有し、公益の増進に資すると見込まれるものにつき、所轄庁が認定を行うものです。一定の基準に適合した場合は、税制上の優遇措置が認められています。2022年7月末現在、日本国内全 NPO 法人の約 2.4%程度の 1,247 団体※が認定されています。

※内閣府 HP「認証・認定数の遷移」<https://www.npo-homepage.go.jp/about/toukei-info/ninshou-seni>

今回の認定 NPO 法人化により、9月22日以降にご入金をいただいた deleteC へのご支援については、所得税における寄付控除、法人税における損金算入、相続税における非課税の扱いなどの税制上の寄附優遇が適用されます。有効期間は 2022年9月22日から 2027年9月21日までの5年間とされています。

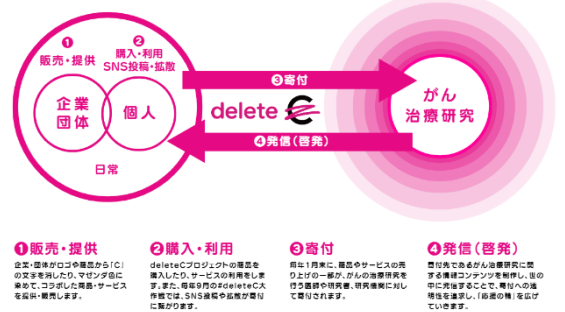
日本では、毎年 100 万人以上が新たにがん罹患し、生涯 2 人に 1 人はがんにかかる※とされています。日本国内をはじめ、世界の研究者達が日々研究を続けています。deleteC は、個人、企業、組織、世代などの立場を越え、がんを治せる病気にしたい、という想いを自由に意思表示し、ふだんの暮らしの中で、誰もががん治療研究をできる仕組みをつくります。

そして、数年後、10 年後の未来を変えるがん治療研究という「希望の種」を応援し、1 日でも早く「がんを治せる病気にする日」を手繰り寄せることに貢献します。

※「最新がん統計」国立研究開発法人国立がん研究センター

https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/summary.html

「誰もが参加できる」カジュアルソーシャルアクション
を通して寄付・発信を行い、がん治療研究を応援



認定の取得を機に、より高い公益性を担保し、この活動を広く根付かせてまいります。引き続き、ご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

【法人概要】

団体名 : 認定特定非営利活動法人 deleteC (2022年9月22日交付・認定番号4生都管第703号)
設立 : 2019年9月5日
代表 : 代表理事 小国士朗
事業内容: (1)ロゴ等を活用したがん啓発事業(2)がん啓発イベント事業(3)がん医学研究に対する寄付・助成事業
(4)がん医学研究に関する事業提供・啓発事業(5)その他その目的を達成するために必要な事業
支援の方法 : <https://www.delete-c.com/support>
HP : <https://www.delete-c.com/>